阿知須町広報

昭和41年4月5日

山口県吉敷郡阿知須町
発行 阿知須町役場
印刷 宇部新聞印刷所

No.174 この広報紙は毎月1回各ご家庭にもれなく配布

町役場の執務時間が変わりました

町役場の執務時間が、例年のとおり、4月1日から10月31日まで午前8時30分から午後5時までとなりましたのでお知らせいたします。

寄付一件

長年小古郷東区の区長さんを努められた縄甲房一さんから封筒2千枚が町役場に贈られました。

今月の納税

年金保険料の4月分
軽自動車税
固定資産税の第1期分
都市計画税の第1期分

41年度当初予算決る

9千7百98万円でスタート

都市計画事業に1千万円

（一般会計）

第2回定例町議会が、さる3月4日から4日間にわたって行なわれ、昭和41年度一般会計予算案など13議案について慎重に審議されました。その結果、全案が原案通り可決決定されました。

なお41年度一般会計予算額は9千7百98万8千円、国民健康保険事業特別会計予算額は1千4百82万4千円、簡易水道事業特別会計予算額はこのほか、昭和40年度一般会計最終補正予算総額は、1億3千3百77万7千円、同国保事業特別会計予算総額は、4億41万5千円となっています。

事業特別会計予算総額は、1千6百56万9千円、同簡易水道事業特別会計予算総額は、4百92万6千円となりました。

一般会計予算書から

歳入の部

町税 4千4百49万9千円

この内訳をみてみますと町民税1千3百38万円、固定資産税2千49万6千円、軽自動車税百56万5千円、たばこ消費税4百32万円、電気ガス税2百43万6千円、また4月から新らしく賦課徴収される都市計画税2百30万円となっており、町税は歳入総額の45・4%を占めています。

地方交付税 2千9百85万9千円

これは町が国から受けるお金で歳入総額の30・5%を占めています。

分担金及び負担金 百11万円

これは保育所関係からの収入です。

使用料及び手数料 85万3千円

公営住宅使用料に40万1千円、戸籍住民登録手数料38万5千円などがおもなものです。

国庫支出金 9百37万6千円

これは町が事業をすることによって国から補助を受けるものですが、昨年の当初予算に比べ6百74万9千円増額となっています。

今年度は都市計画街路事業に5百万円、減税補てん債元利補給金に百87万4千円、これは町民税の減税によって39年度から町が国から借り入れているお金のうち元金と利子の返済額の3分ノ2の補助を受けます。

そして保育所関係の児童福祉費に百36万8千円。教育費関係に71万円などがあり、この中には、給食関係に26万円、教科書、教材費などに26万5千円、またこれから新らしく阿小校に設けられる特殊学級に8万円が補助されます。

県支出金 百61万円

老人健診委託関係や保育所関係など民生費に23万1千円、伝染予防、結核予防補助など衛生費関係に20万3千円、また農林水産業費関係では、農業委員会補助に26万9千円、近代化共同化災害融資利子補給に20万円など50万2千円がそれぞれ補助されます。

繰入金 80万7千円

これは県下の市町村に災害無線が設置されますが、これに充てられるもので、災害基金組合から繰り入れられるものです。

町債 8百20万円

これは町民税の減税によって町が国から借り入れるものですが、全額国からも補助されます。

歳出の部

議会費 3百36万4千円

議員の報酬に百92万円、あとは職員の給料や手当、旅費などがおもなものです。歳出総額の3・4%を占めています。

総務費 2千百39万9千円

町3役、総務課、税務課、戸籍関係職員、区長、納税組長などの人件費に1千百62万円、燃料、印刷製本など需用費に29百21万円、庁舎敷地埋立工事費に57万円、桝野川総合開発負担金に25万円などがおもなものです。

民生費 8百13万円

厚生課職員及び保育所関係の給料、手当などの人件費5百60万円、保育所関係の児童福祉施設費に百4万円。

衛生費 5百98万4千円

墓地移転工事に百20万円、墓地移転関係費金に61万円、使用料、賃借料に80万円。なお簡易水道事業特別会計に百42万8千円を繰り出しました。

農林水産業費 6百80万7千円

農業委員報酬、産業課職員、夏山手入、緑化関係費金など人件費に3百万円、天災法融資利子補給近代化共同化資金利子補給、漁業振興交付金などの負担金に2百86万円などがおもなものです。

土木費 1千8百44万3千円

施設課職員給料、手当などの人件費5百40万円、2年目を迎えた都市計画街路事業では、工事請負費に4百30万円、用地売収費に4百72万円、このほか井関川、土路石川改良事業の負担金に百20万円などがおもなものです。

消防費 3百25万9千円

消防団員および職員給料手当などの人件費に百10万円、防災無線殷置負担金に80万7千円、また消防車の燃料、消耗品などの需用費に58万円などがおもなものです。

教育費 1千7百38万7千円

教育委員会および公民館職員の給料、手当などの人件費に6百96万円。

教育費 1千7百38万7千円

教育委員会および公民館職員の給料、手当などの人件費に6百96万円。

歳入の部

町税 4千4百49万9千円

この内訳をみてみますと町民税1千3百38万円、固定資産税2千49万6千円、軽自動車税百56万5千円、たばこ消費税4百32万円、電気ガス税2百43万6千円、また4月から新らしく賦課徴収される都市計画税2百30万円となっており、町税は歳入総額の45・4%を占めています。

地方交付税 2千9百85万9千円

これは町が国から受けるお金で歳入総額の30・5%を占めています。

分担金及び負担金 百11万円

使用料及び手数料 85万3千円

公営住宅使用料に40万1千円、戸籍住民登録手数料38万5千円などがおもなものです。

国庫支出金 9百37万6千円

これは町が事業をすることによって国から補助を受けるものですが、昨年の当初予算に比べ6百74万9千円増額となっています。

今年度は都市計画街路事業に5百万円、減税補てん債元利補給金に百87万4千円、これは町民税の減税によって39年度から町が国から借り入れているお金のうち元金と利子の返済額の3分ノ2の補助を受けます。

そして保育所関係の児童福祉費に百36万8千円。教育費関係に71万円などがあり、この中には、給食関係に26万円、教科書、教材費などに26万5千円、またこれから新らしく阿小校に設けられる特殊学級に8万円が補助されます。

県支出金 百61万円

老人健診委託関係や保育所関係など民生費に23万1千円、伝染予防、結核予防補助など衛生費関係に20万3千円、また農林水産業費関係では、農業委員会補助に26万9千円、近代化共同化災害融資利子補給に20万円など50万2千円がそれぞれ補助されます。

繰入金 80万7千円

これは県下の市町村に災害無線が設置されますが、これに充てられるもので、災害基金組合から繰り入れられるものです。

町債 8百20万円

これは町民税の減税によって町が国から借り入れるものですが、全額国からも補助されます。

歳出の部

議会費 3百36万4千円

議員の報酬に百92万円、あとは職員の給料や手当、旅費などがおもなものです。歳出総額の3・4%を占めています。

総務費 2千百39万9千円

町3役、総務課、税務課、戸籍関係職員、区長、納税組長などの人件費に1千百62万円、燃料、印刷製本など需用費に29百21万円、庁舎敷地埋立工事費に57万円、桝野川総合開発負担金に25万円などがおもなものです。

民生費 8百13万円

厚生課職員及び保育所関係の給料、手当などの人件費5百60万円、保育所関係の児童福祉施設費に百4万円。

衛生費 5百98万4千円

墓地移転工事に百20万円、墓地移転関係費金に61万円、使用料、賃借料に80万円。なお簡易水道事業特別会計に百42万8千円を繰り出しました。

農林水産業費 6百80万7千円

農業委員報酬、産業課職員、夏山手入、緑化関係費金など人件費に3百万円、天災法融資利子補給近代化共同化資金利子補給、漁業振興交付金などの負担金に2百86万円などがおもなものです。

土木費 1千8百44万3千円

施設課職員給料、手当などの人件費5百40万円、2年目を迎えた都市計画街路事業では、工事請負費に4百30万円、用地売収費に4百72万円、このほか井関川、土路石川改良事業の負担金に百20万円などがおもなものです。

消防費 3百25万9千円

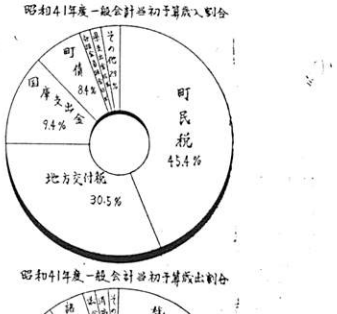
消防団員および職員給料手当などの人件費に百10万円、防災無線殷置負担金に80万7千円、また消防車の燃料、消耗品などの需用費に58万円などがおもなものです。

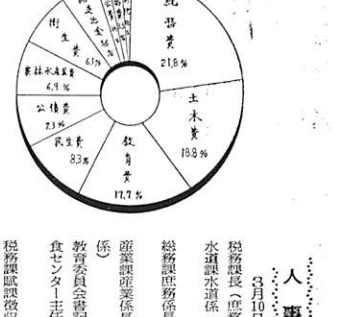
教育費 1千7百38万7千円

教育委員会および公民館職員の給料、手当などの人件費に6百96万円。

教育費 1千7百38万7千円

教育委員会および公民館職員の給料、手当などの人件費に6百96万円。





施政方針

町長 中尾岩雄

昭和40年度も町民各位および関係各位の多大なる協力と指導を賜わり、衷心から感謝の意を表する次第でございます。

さて昭和41年度の予算を計上するに当り、一言施政の大略を申し述べてみたいと思います。

今年度の事業といたしましては国の半額補助を得て、昭和40年度を皮切りに4カ年計画で推進しております都市計画街路事業に1千万円を計上しております。この事業につきましては、関係各位が本町の将来展望の上に立たれた寛大な精神と多大なご協力によって、順調に進展しております。今年度はさらにより一層の推進を計るために、この事業の目的税である都市計画税を徴収する方針でございます。

また41年度で3年目を迎えました慈地移転事業に、今年度は2百万円を計上し砂合慈地の整理を続ける方針でございます。なお昭和40年度を初年度として、3カ年計画で着手しました先霊塔建設工事は順調に進展しておりますが、同様続工事も事業費の決定次第予算補正を行なうとともに、当初予算計上いたしましても今後の予算補正で追加計上し、計画通り事業の推進を図る方針でございます。

このほかの事業といたしましては、町役場および公民館建設用地買収理立費に約5百万円を計上しております。

教育費関係としましては、3校の児童生徒に完全給食を実施するとともに、気の毒な子どもたちの将来を考えて、阿知須小学校に特殊学級を設置する方針でございます。

次に国民健康保険事業につきましては、医療費の値上げ、受診率の増加により昨年度同様かなり苦しい財政運営となりますが、保険税につきましては、昨年度と同様の税率で予算計上しておりますが、来年1月から全員7割給付を実施する方針でありまして、保険税率の改訂も必要となってきましょうが、他の保険者との均衡も考慮するなど慎重に取り組んで、最善の策と方法を取る方針でございます。

次に布施以来1年を経過しました簡易水道事業につきましては、設置当時より百戸余り増加し、現在5百戸近い戸数となっており、この経営管理も順調に行なっております。なお1一般会計から百40万円を繰り入れておりますが、これは起債の償還に当っております。なお水道料金の値上につきましては、今のところ考えておりませんが、将来、検討の時期が来ますれば、鋭意研究、検討して慎重に取り組んでゆく所存でございます。

以上が今年度の方針の大略でございますが、今や阿知須町は、岡山慈地、都市計画などの大事業も順調に進展しており、将来、清掃施設、水洗プールの建設事業を推進し、あらゆる施設、教育文化および民生の基盤を築きあげていきたいと念願する者でございます。そのためには、県、国との連絡を密接にし、敏くく変ぼうする社会情勢、経済情勢に対処するとともに、予算の工面と私の全知全能と全努力を傾注する所存でございます。そして、町議会ともども町の全和と希望に満ちた町政をモットーに住民の福祉増進、生活の安定を図ってゆく所存でございます。どうか今年度も旧年に倍し一層ご鞭撻ご指導ご便撻を賜わりますようお願い申し上げます。

簡水特別会計予算書から

簡易水道事業特別会計は、歳入歳出とも4百41万5千円となりました。

歳入のおもなものは、水道給水収入金で納めていただく給水料金が2百58万2千円。また一般会計からの繰入金が百42万8千円。

歳出では、水道課職員の人件費や修繕費、第1水源棚工事などがおもなものです。

国保特別会計予算書から

国民健康保険事業特別会計予算は、歳入歳出それぞれ1千4百82万4千円となり、昨年度当初予算に比べ百37万8千円増額しております。このおもな理由は療養給付費の増額によるものです。

歳入の部

国民健康保険税 6百43万7千円

ご承知のとおり同保険税は、所得割100分の13、資産割100分の10、被保険者均等割（1人につき）8百20円、世帯別平等割（1世帯につき1千90円）によって賦課されますが、収入の43%を占めています。

国庫支出金 8百26万円

収入全体の30%を占めています国からの補助は、療養給付費負担金が7百26万6千円、事務費負担金が70万円などとなっています。

以上が歳入のおもなものです。

歳出の部

総務費 百18万8千円

職員給料、手当などがおもなものですが、このほか印刷製本費などがあります。

保険給付費 1千2百93万1千円

支出のほとんどがお医者さんに支払う受診料です。これが歳出総額の約87%を占めています。

以上が歳出のおもなものです。

40年度一般会計補正予算書から

昭和40年度一般会計補正予算は事業委員会から寄付されました。

歳入の部

民生費 百49万5千円

これは、今、着々と工事が行なわれている農免道路用地買収に34万円

土木費 百2万1千円

以上が補正予算のおもなものです。

小山第二踏切（飛石）付替え工事などに

昭和40年度一般会計補正予算は2百89万6千円を追加して、総予算額は1億3千3百77万7千円となりました。

歳入の部

地方交付税 百16万2千円

分担金及び分担金 百77万2千円

歳出の部

土木費 百49万5千円

土木費 百2万1千円

教育費 百17万2千円

衛生費 百2万1千円

農林水産業費 百34万円

民生費 百2万1千円

総務費 百2万1千円

消防費 百2万1千円

農林水産業費 百2万1千円

公債費 百2万1千円

民生費 百2万1千円

教育費 百2万1千円

土木費 百2万1千円

**衛

東西の話題

「きんもくせい」を阿中校に植樹

"成人を記念して"

1月15日、晴天に行なわれました成人式典で、柏谷清君から記念植樹の目録が中尾町長に贈呈されましたが、このほど"きんもくせい"15本を同中校音楽室横に植樹しました。

これは新しくおとなの仲間入りをした記念にと、同中校に寄贈したもので、町教育委員会では毎年成人該当者にお願いして将来は「成人の森」をつくり、成人該当者の一大記念の場とし、雄々しく成長されるよう祈願する計画です。

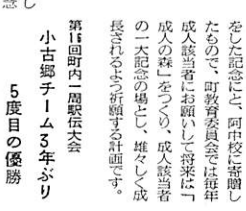
第16回町内一周駅伝大会

小古郷チーム3年ぶり5度目の優勝

さる3月13日、第16回町内一周駅伝大会が行なわれ、旦岡A、B、小古郷、東条、縄田、中西、砂飛の7チームが参加、午前9時30分町議会議場を出発、10時30分、中尾町長の号砲で小学校の豆選手たちが、共立病院前を一斉にスタート。19・2㎞、6区間にわたって健脚を競いあいました。

第1区漁業協同組合前中継所では、小古郷、東条、旦岡Bチームの順に通過。第2区青年では、小古郷、旦岡A、砂飛と順位が入れかわり、第3区高校生に入ってトップを保ち、2位にあがった東条チームとの差は約2分。さらに第4区では金重子選手を擁する小古郷チームは、完全な独走体勢となりつき優勝の色を濃いたしました。5区中学生でも2位東条との差は30秒余のひらき、最終走者にバトンタッチ。

この区間は起伏に富んだ4千2百メートルのコース。1位・小古郷チームと約5分の差のついた3位旦岡Aチームの兼重選手と、約6分の差のついた4位砂飛チームの浜崎選手が、小古郷チームを猛追、約4分もの差は縮まったものこの大差を縮めることができず小古郷チームは、そのまま逃げ切り3年ぶり5度目の優勝に輝やきました。



当日の成績は次のとおり

1位　小古郷　1時間9分44秒
2位　旦岡A　1時間10分31秒
3位　東条　1時間13分9秒
4位　旦岡B　1時間16分49秒
5位　縄田　1時間17分54秒
6位　中西　1時間19分15秒

なお砂飛チームは、オープンとして出場。

区間賞に輝いた人（敬称略）

1区　小学生　長久　剛（小古郷）
2区　青　年　縄吉雄二（小古郷）
3区　高校生　長良久良人（小古郷）
4区　30歳代　金重子之（小古郷）
5区　中学生　藤本数実（縄田）
6区　青　年　浜崎啓一（砂飛）

1時間11分30秒

【写真は、3年ぶりに優勝した小古郷チーム、福本選手のゴールイン】

好評だった町内文化展

町公民館主催の絵画、書道、華しの工夫展は、3月26日から3日間にわたって同須小学校講堂において行なわれました。

会場には、本町3校の児童生徒をはじめ一般の方々の作品（書道163点、絵画83点、くらしの工夫19点）が展示され、どれも力作ばかり。特に児童生徒の作品は好評を博し15人が町長、議長、教育長賞に選ばれました。

なお審査には書道に大村勝さんが、また絵画には、野原同小校長先生などがあたられました。

給食車お目見え

4月中旬から本町3校の児童生徒に本格的な完全給食を実施する阿知須町学校給食センターに、この程72万円で購入した給食車がお目見えいたしました。

この給食車は、1千5百cc、55馬力、積載量1t2というものですが、コンテナーに入れられたおかず、食器を衛生的に、合理的に阿知須、井関両小学校に運んでいきます。

花いっぱい運動などで4子ども会が表彰されました

本町子どもの会は昭和30年発足以来満10年間、じみな活動の中にも堅実な発展を続けておますが、このたび秋田子ども会が花いっぱい運動の実践で山口県教育委員会から表彰をうけ、東子ども会は奉仕作業、門松子ども会は花だんづくり、寺内子ども会は奉仕作業、花だんづくりの実績が顕著であり、阿知須町子ども会連絡補導協議会から表彰されました。

心構えも新たに

就職決定者の激勵会が行なわれました。

徒に本格的な完全給食を実施する阿知須町学校給食センターに、この程72万円で購入した給食車がお目見えいたしました。

この給食車は、1千5百cc、55馬力、積載量1t2というものですが、コンテナーに入れられたおかず、食器を衛生的に、合理的に阿知須、井関両小学校に運んでいきます。

なお、ご希望の方は、4月30日までに町役場総務課にお申し込みください。

国鉄だより

国鉄では、車の安全を守るため、昭和39年度に約百70億円の保安対策費を投じてきました。しかしこの1年間に、列車に対するいたずらは、3千8百17件もあり、このうち半数以上は線路の上に石を置くいたずらでした。

本町でもつい最近、阿知須駅構内で悪質な投石事件がありましたが、考えだけでもゾーとします。

これから暖かくなるにつれて、子どもによる線路投石事件が、統計上多く発生しておりますが、この原因として暖かくなって線路を遊び場とすることや、田植などで農繁期にはいり、親の目がとどかなくなるためです。

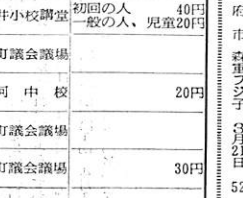
子どものちょっとしたいたずらが多くの人命をうばう事故となります。また最近では、列車のスピードが非常に早くなり、急ブレーキをかけても3百mは走ります。したがっていたずらした子どもがはねとばされたという例が非常に多くなっています。

ご父兄の方々に以上のようなことを、先生方の激勵のことばをかみしめながら、これから人生の荒波に立ち向かおうとする新たな心構えがうかがえました。

愛らしさ・いっぱい・の遊戯会

卒業式を前に砂倉保育所が11日に、また岩倉保育所が12日にそれぞれ園児たちの遊戯会が行なわれました。

会場には、お父さん、お母さんたちがつめかけて、一生懸命に演技する園児たちをじっと見つめられ、また時ふしがを園児のジェスチャーに思わずふきだされていましたが、愛らしさがいっぱいという遊戯会風景でした。



あなたの夢を住宅公給金庫で

ただ今積立希望者予約申込み中

戦後、日本の高度経済成長の結果、"衣食"については消費革命といわれるほど目立った向上を見せておりますが、一方"住"については住宅難という問題に直面しております。

そこで政府は、一般勤労所得者の持家政策を推進するために、第48国会で地方住宅供給公社法を可決し、昨年6月に公布いたしました。この法律は「地方住宅供給公社は、住宅難のはなはだしい地域において、住宅を必要とする勤務者の資金を受け入れ、これを他の資金とあわせて活用して、これらの人に居住環境の良好な集団住宅およびその用に供する宅地を供給し、もって住民の生活の安定と社会福祉の増進に寄与すること」を目的としております。

積立分譲住宅とは

今までは、住宅を建設または、建売分譲住宅などを購入するとき住宅金融公庫の融資を利用しても相当多くの資金を一時に準備しなければならなかったため、一般の方々には不向きというの点がありました。そこで一定期間目標額に達した勤務者の方には、住宅金融公庫の低利資金の貸付けされた住居および宅地を供給しようとするものです。

積立の方法

積立の期間は当分の間、1年、2年、3年積立となります。積立方法は、毎月定額積立、年2～3回程度、または年何回かを増額積立するなど、積立される人の所得などから希望する積立額にすることができます。また月々の積立額の負担を軽くするため、積立当初に積立総額の5割までを一時に積立てることができます。

では2年積立（木造）の一例を掲げてみますと次の表のようになります。この場合、積立開始後1年未満で中止された方には、利息はつきませんが、1年以上経過して中止された場合は、日歩6厘の利息がつきます。

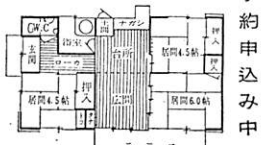
積立額　69万円

一時積立	29万円（職場借入、手数料など）
定額積立	20万円（1回1万円　20回）
増額積立	20万円（1回5万円　4回）

＋

住宅金融公庫借入金	81万9千円

＝ 150万9千円（分譲定価額）



てた日から積立完了日まで、それぞれ単利で利息がつきますが、利率は年利で1年積立、4分、2年積立、4分2厘5毛、3年積立、4分5厘の予定です。

もし積立期間中に積立を中止するという申出があれば、積立契約を解除して、積立金はお返しいたします。積立金額に対しては、積立分譲住宅の引渡しの時期原則として積立契約期間完了後2年以内とします。

積立分譲住宅の残代金の支払い方法

積立期間または建設費の変動により、積立完了時に不足金を生じました場合は、これは残代金として取扱います。残代金は原則として住宅引渡しまでに一括納めていただきますが、この場合、積立金にれする利息で精算することも考えられます。

（単位千円）

構造	分譲価額	内訳 住宅金融公庫融資	内訳 分譲契約者の積立額
耐火構造	1.783	1.053	730
簡易耐火構造	1.641	981	660
不燃組立構造	1.695	945	750
木造	1.509	819	690

※分譲価格は将来物価の上昇により変動するものと思われます

積立分譲住宅の引渡しの時期

資格のある人

要望者の方全員といたしますが、契約時に独身の方でも結構ですが、住宅引渡しのとき、この住宅に入居する同居用帯を有しなければなりません。

なお住宅金融公庫融資を利用する方は、次の資格が必要となってきます。

（イ）賃付金の償還が確実にできる収入のある方

（ロ）住宅引渡し時に満60歳未満の方

（ハ）本人と同等以上の資格を有する保証人のある方

住宅の規模および宅地の広さ

勤労者の方を対象としておりますので、次の範囲内で計画をいたしております。

住宅の床面積　50平方㍍～60平方㍍

宅地の広さ　138平方㍍～231平方㍍

住宅の分譲予定価額と住宅金融公庫融資予定額

土地の分譲価額が坪当り6千円で、231平方㍍、住居が53平方㍍のものとした場合の概算（住宅金融公庫の融資を利用したとき）は上の表のようになります。

以上がだいたいの要点ですが、その他詳細については町役場総務課にお問い合せください。

犬の登録と注射は必ず済ませましょう

登録

畜犬の登録は、犬の戸籍登録ともいえます。登録できる犬は、生まれたばかりの小犬でもできます。登録しますと「犬の鑑札」が交付されますから、これを犬の首につけておけば野犬と区別され、所在もはっきりするわけです。

なお一犬につき登録料は、3百円となっています。登録されると鑑札必ず印カンを紛ちください。

予防注射

生後3カ月以上の犬は、毎年2回予防注射を受けることになっておりますが、第1回を次の日程で行ないますので、飼われている犬には、必ず狂犬病予防注射をさしてください。

注射を受けると「注射済票」が交付されますので、鑑札とともに首輪にしっかりと落ちないようにつけてください。

なお注射料は、一犬につき2百30円となっております。

4月14日（木）

8時30分～12時まで　岩倉保育所
13時～16時まで　野口農協支所

4月15日（金）

8時30分～12時まで　漁業組合
13時～16時まで　町役場

胃ガンの集団検診を行ないます

対象の方　国民健康保険加入の方で、30才前後60才までの方のうち最近胃の調子が悪い人や、血族にガン患者のいる人。ただし現在、治療中の方や胃の手術をした人は除きます。

日時　4月14日（木）15日（金）16日（土）の3日間、午後9時から行ないます。

場所　町役場議会議場

検査人員　150人（1日50人）

受診料　無料

検診方法　胃透視およびレントゲン検査、バリウムをのんで検査いたします。

申し込み方法　ご希望の方は、各区長さんにお早目にお申し込みください。

みんな受けよう伝染病予防接種

予防接種は、伝染病を防ぐ上に大きな役目を果たしており、数多くの効果をあげております。ご承知のように予防接種は、病原体に対し抵抗力をもっていない、すなわち感受性しやすい人に免疫力をつけるものです。

恐ろしい伝染病から我たちの体を守るため、別表のとおり予防接種を行ないますので、ぜひ受けるようお知らせいたします。

なお接種時間はいずれも午後1時30分から5時30分までです。

月日	接種日	対象の人	会場	料金
4月6日（水）	百日咳、ジフテリア	初回の人　40年7月1日から40年12月31日までに生まれた人 追加の人　40年1月1日から40年6月30日までに生まれた人	町議会議場	初回の人　170円 追加の人　40円
4月14日（木）	百日咳、ジフテリア	4月6日に接種された初回の人の2回目（40年7月1日から40年12月31日までに生まれた人）	町議会議場	
4月19日（火）	腸チフス、パラチフス	初回の人　37年5月1日から38年4月30日までに生まれた人 阿知須小学校児童、一般の人	阿小校講堂	初回の人　40円 一般の人、児童20円
4月20日（水）	腸チフス、パラチフス	初回の人　37年5月1日から38年4月30日までに生まれた人 井関小学校児童、一般の人	井小校講堂	初回の人　40円 一般の人、児童20円
4月21日（木）	百日咳、ジフテリア	4月6日に接種された初回の人の3回目（40年7月1日から40年12月31日までに生まれた人）	町議会議場	
4月22日（金）	腸チフス、パラチフス	阿中校生徒	阿中校	20円
4月27日（水）	腸チフス、パラチフス	4月19日、20日に接種された初回の人の2回目（37年5月1日から38年4月30日までに生まれた人	町議会議場	
4月28日（木）	種痘	40年8月1日か41年1月31日までに生まれた人	町議会議場	30円
5月4日（水）	腸チフス、パラチフス、種痘、検診	4月19日、20日に接種された初回の人の3回目（37年5月1日から38年4月30日までに生まれた人 4月28日に種痘を接種された人	町議会議場	

慶弔録

出生

おめでとうございます

ご健康を祈ります

妻夫
松田坂理一
村宮美枝子
防府市中村
真重博二女理加縄北
上村泰令二女恭子砂三
田中幸男長男悟飛石
田中幹雄長男恒清向井関
藤本宏文長女洋子砂一
妻夫
上田義通
井上スミコ
山田義輔
佐々木正子
妻夫
久野由紀子修
妻夫
大西靖子優
妻夫
亀田英謙助
妻夫
山本永田房江一
妻夫
田辺若崎
妻夫
蔵重武子
妻夫
宇部市西辰
山口市佐波
山口市佐山
岩国市西山
南大島郡橋町浜
秋野徳繁宇砂
岡芳山部市二
山口市地町浜
佐山宇部市北

婚姻

おめでとうございます

いつまでもお幸せに

死亡

おくやみ申しあげます

岡野真吉	3月3日	73才
渡西弁助	3月11日	83才
河村唯光	3月12日	58才
河村ツヤ子	3月21日	52才